

道路工事保安設備設置基準(案)

平成24年4月

斑鳩町 都市建設部上下水道課

道路工事保安設備設置基準(案)

目 次

まえがき

第1章 総 則 1

1-1 目 的

1-2 適用範囲

1-3 関係法令の遵守

第2章 保安設備設置基準..... 2

2-1 保安設備の設置目的

2-2 保安設備の標準様式

2-3 保安設備の設置方法

適用関係基準類：

- ・道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(昭和35年総理府・建設省令第3号)
- ・道路工事現場における標示施設等の設置基準(昭和37年建設省発第372号)
- ・道路工事保安施設設置基準(案)(昭和47年2月建設省道路局)
- ・道路工事現場における標示施設等の設置基準の一部改正について(平成18年3月国道利第37号国道国防205号)
- ・道路工事現場における工事情報看板及び説明看板の設置について(平成18年3月国道利第38号国道国防206号)

第1章 総 則

第1章総 則

1-1 目 的

本基準は、道路工事に関する情報を分かりやすく、道路利用者に提供するとともに、安全かつ円滑な道路交通を確保するために、標示施設、保安設備等の設置に関する標準的な事項を示したものである。

本基準は、標準的な事項を定めたものであり、適用にあたっては、それぞれの道路状況、現場状況を十分勘案のうえ、適切に実施しなければならない。

1-2 適用範囲

本基準は、斑鳩町の管理する道路における工事(占用工事を含む)について適用する。

1-3 関係法令の遵守

道路工事の施工にあたっては、本基準のほか工事に関する関係法令等を遵守のうえ安全に行わなければならない。

第2章 保安設備設置基準

[illegible]

2 - 2 保安設備の標準様式

工事の施工に際して用いる、標示板、道路標識、移動柵、保安灯等の保安設備の標準様式は、表2『保安設備標準様式図』のとおりとする。

表2保安設備標準様式図(1/17)

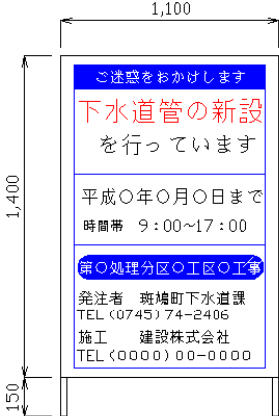
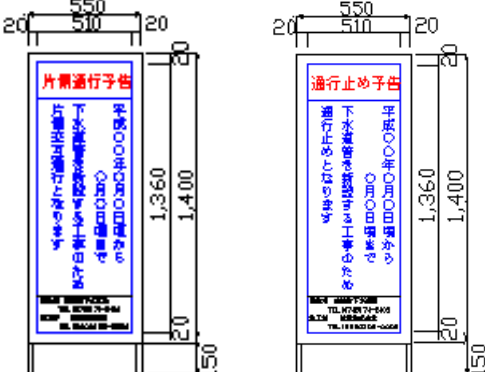

番 号	(1)	(2)
区 分	示 板	標 示 板
名 称	工事中看板	予告看板(片側交互通行および通行止め)
様 式 および 標準寸法 (単位:mm)		
特 記 事 項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> ・工事区間の起終点に設置する。 ・車線規制を行う場合は、規制区間の起終点にも設置する。 ・ドライバー等の視認性を考慮した箇所に、歩行者等の支障にならないように設置する。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> ・道路工事開始から道路工事終了までの間設置する。 ・占用工事等では、仮復旧と本復旧でそれぞれの工事期間毎に設置する。
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「工事・工区名」等の工事種別は、青地に白抜き文字とする。 ・「〇〇〇〇〇〇をなめています」等の工事内容は赤色とし、工事期間・時間帯は青色文字とする ・縁の余白は2cm、縁線の太さは1cm、区画線の太さは0.5cmとする。 ・高輝度反射式または同等以上のものとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> ・道路幅員の狭い本線又は枝線等で、上記看板が設置出来ない場合、監督員と協議を行い、下記の小型看板W700×H850(1,050)に代えることが出来る。 ・工事開始時に速やかに撤去又はステッカー等を取外すこと。 ・通行止め・片側通行看板を利用して、ステッカー等で標示しても良い。 
記 号	③	② ①

表2保安設備標準様式図(2/17)

番 号		(3)	(4)
区 分		標示板	標示板
名 称		工事説明看板	仮歩道看板
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> 実施されている道路工事に関する工事情報を歩行者及び沿道住民へ提供するため、工事中看板に代えて、歩道又は路肩側に設置する。 ドライバーから看板内容が見えないよう、歩道及び路肩側に向けて設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 実施されている道路工事における第三者の安全を確保するため、歩行者及び沿道住民に対して、協力をお願いするための看板を、施工ヤード前後2ヶ所に設置する。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> 道路工事開始から道路工事終了までの間設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路工事開始から道路工事終了までの間設置する。
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文については青地に白抜き文字とする。 「〇〇〇〇」をなおしています等の工事内容については赤色文字とする。 その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 色彩は、「工事中につきご協力をお願いします」等の挨拶文については青地に白抜き文字とする。 「仮歩道」については赤色文字とする。 その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> 1日で完了する軽易な工事、歩道のない箇所については担当監督員と協議する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日で完了する軽易な工事、歩道のない箇所については担当監督員と協議する。
記 号		⑤	⑥

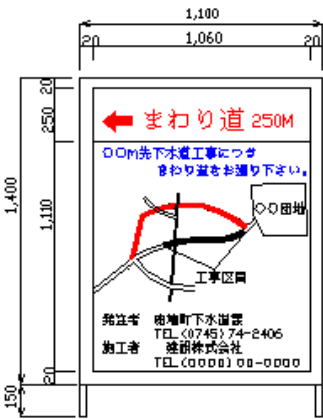
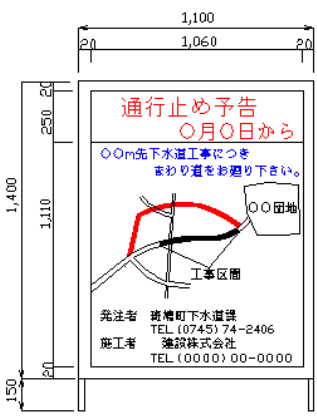
番 号	(5)	(6)
区 分	標示板	標示板
名 称	まわり道案内板	まわり道予告板
様 式 および 標準寸法 (単位mm)		
特 記 事 項	設置 位置	<ul style="list-style-type: none"> 工事のため迂回路を設ける場合に、当該迂回路を必要とする時間中、迂回路の入口に迂回路の地図等を標示する標示板を設置する。
	設置 期間	<ul style="list-style-type: none"> 通行止め開始から終了までの間設置する。
	規格 色彩 等	<ul style="list-style-type: none"> 矢印は、赤色とする。 その他の文字、及び、記号は、白地に青色文字とする。 縁の余白は2cm、縁線の太さは1cmとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> 交差点の状況によっては、迂回路の入口の他、交差点の手前等に複数枚設置すること。 道路幅員等により、上記看板で設置出来ない場合には、監督員と看板形式等の協議を行い、小型看板に代えることができる。
記 号	⑪	⑩

表2保安設備標準様式図(4/17)

番 号		(7)	(8)
区 分		標示板	標示板
名 称		片側交互通行	工事区間終り
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> 片側交互通行箇所の手前50m地点に設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 工事区間の起点・終点に設置する。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> 片側交互通行開始から終了までの間設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路工事開始から道路工事終了までの間設置する。
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> 文字および縁線は白色スコッチライト、地色は青色とする。 一字の大きさは150mmとし、字体はゴシック体とする 	<ul style="list-style-type: none"> 文字は赤色とし、縁線は青色、地色は白色とする。 一字の大きさは120mmとし、字体はゴシック体とする
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> 夜間、休日等で片側交互通行を実施していない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 上記様式のものに代えて、同類の標示板を設置しても良い。 	
記 号		⑦	⑩⑩

表2保安設備標準様式図(5/17)

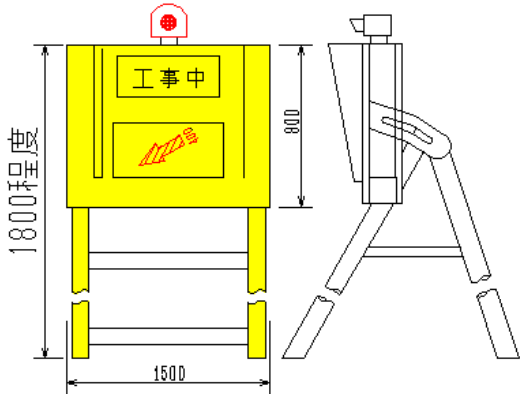

番 号		(9)	(10)
区 分		標示板	標示板
名 称		電光表示板	工事内容
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> •交通流の多い道路上で工事を施工する場合に、工事箇所交通流に対面する箇所に設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> •路面清掃等の作業車に、後続車両へ作業用内容を提供するために設置する。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> •道路工事開始から道路工事終了までの間設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> •作業開始から作業終了までの間設置する。
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> •標識板頭部には、確認距離200m以上の効果をもつ回転灯を設置する。 •構造形式は任意とする。 	<ul style="list-style-type: none"> •字体は、ゴシック体とし、文字及び縁線は白色スコッチライト、地色は青色とする。
	摘要		
記 号		⑪⑨	⑪⑩

表2保安設備標準様式図(6/17)

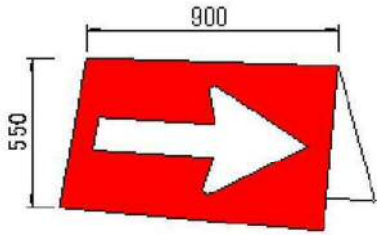
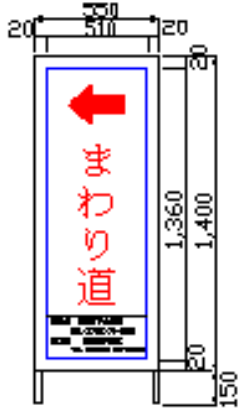

番 号		(11)	(12)
区 分		標示板	道路標識
名 称		矢印板	まわり道
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置 位置	<ul style="list-style-type: none"> ・工事区間の起点等、交通流に直面する箇所に必要に応じて、設置する。 ・交通流の安全な誘導を促すために用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まわり道の途中の交差点手前10m(予告)及び、後方10m(確認)に設置する。 ・但し、迷い込む恐れのない小分岐は除く。 ・標示板の設置向きは、車両進行方向に対して予告は直角、確認は40度の角度とする。
	設置 期間		<ul style="list-style-type: none"> ・通行止め開始から終了までの間設置する。
	規格 色彩 等		<ul style="list-style-type: none"> ・道路幅員の狭い本線又は枝線等で、上記看板が設置出来ない場合、監督員と協議を行い、下記の小型看板W300×H1,550(1,400)に代えることができる。
	摘要		
記 号		④	⑰

表2保安設備標準様式図(7/17)

番 号		(13)	(14)
区 分		道路標識	道路標識
名 称		道路工事中	50m・100m先道路工事中
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> 工事中または作業中である区間の両面における左側の路端に設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 工事中または作業中である区間の手前50m地点、100m地点に設置する。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> 工事または作業開始から終了までの間設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 工事または作業開始から終了までの間設置する。
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> 拡大率は、1倍または1.3倍を標準とする。 但し、場所によっては1.6倍を用いることができるものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大率は、本標識と同一とする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> 夜間、休日等で工事を実施しておらず、路面に段差等がなく、バリケード、カラーコーン等の保安設備を設置していない場合は、撤去又は覆い等を行うものとする。 日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜間、休日等で工事を実施しておらず、路面に段差等がなく、バリケード、カラーコーン等の保安設備を設置していない場合は、撤去又は覆い等を行うものとする。 日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。 なお、参考図を用いる場合は、撤去又は覆い等に代えて、休工中ステッカーを貼ることができる。
記 号		⑫	⑬

発注者：総務局 地下工事課
TEL: 07-6823-745-6466
施工者：建設株式会社
TEL: 07-6823-745-6466

表2保安設備標準様式図(8/17)

番 号		(15)	(16)
区 分		道路標識	道路標識
名 称		工事予告②	車線数減少
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置 位置	<ul style="list-style-type: none"> • 現地の交通量、渋滞長を考慮のうえ、必要に応じて200m~1kmの間に適宜設置するものとする。 • 渋滞端部、及び、渋滞端部手前の分岐路の交差点位置を勘案し、設置するものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 車線数減少箇所の手前50mから200mまでの地点に設置する。
	設置 期間	<ul style="list-style-type: none"> • 当日の工事または作業開始から終了までの間設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 車線規制開始から終了までの間設置する。
	規格 色彩 等	<ul style="list-style-type: none"> • 拡大率は、本標識と同一とする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 拡大率は、1倍または1.3倍を標準とする。 • 但し、場所によっては1.6倍を用いることができるものとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> • 夜間、休日等で工事を実施していない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼るものとする。 • 日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 夜間、休日等で車線規制を行っていない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼るものとする。 • 日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。
記 号		⑮	⑭

表2保安設備標準様式図(9/17)



番 号		(17)	(18)
区 分		道路標識	道路標識
名 称		段差有りv	徐行
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量および現場の状況により、徐行を必要とする箇所(段差等)に適宜設置するものとし、徐行を必要箇所の手前に設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量および現場の状況により、徐行を必要とする箇所(車線数減少、幅員減少等)に適宜設置するものとし、徐行を必要箇所の手前に設置する。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> ・対面通行開始から終了までの間設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・徐行を必要とする期間設置する。
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大率は、1倍または1.3倍を標準とする。 ・但し、場所によっては1.6倍を用いることができるものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大率は、1倍または1.3倍を標準とする。 ・但し、場所によっては1.6倍を用いることができるものとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装本復旧完了等徐行を必要としない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼るものとする。 ・日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間、休日等で工事を実施しておらず、徐行を必要としない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼るものとする。 ・日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。
記 号		⑧	⑨

表2保安設備標準様式図(10/17)

番 号		(19)	(20)
区 分		道路標識	移動柵
名 称		指定方向外進行禁止	バリケード
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> 車両の進行を禁止する場所の前面に設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 工事の作業区域を周囲から明確に区分するため、作業区域を囲むように設置する。 ただし、作業区域が植栽、ガードレール等によって明確に区分されている場合は設置を省略できる。 なお、交通流と対面する箇所に設置する場合は、15度~30度の角度ですりつけ区間を設ける。
	設置期間	<ul style="list-style-type: none"> 車線規制開始から終了までの間設置する。 	
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> 拡大率は、1倍または1.3倍を標準とする。 但し、場所によっては1.6倍を用いることができるものとする。 道路幅員の狭い本線又は枝線等で、上記看板が設置出来ない場合、監督員と協議を行い、下記の小型看板W300×H1,550(1,400)に代えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 横板部は黄色と黒で交互に斜縞に彩色し、各縞の幅は10~15cm、水平との角度は45度を標準とする。 高さ0.8m以上1m以下、長さ1m以上1.5m以下。 支柱上端に幅15cm程度の横板を取り付けたものとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> 夜間、休日等で工事を実施しておらず、徐行を必要としない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼るものとする。 日によって工事区間が移動する場合は、その都度工事区間に合わせて、設置するものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者及び自転車がバリケードに沿って通行する部分の設置に当たっては、バリケードの間隔をあけないようにし、又はバリケードの間に安全ロープ等を張ってすき間のないよう措置しなければならない。
記 号		⑱	㉓

表2保安設備標準様式図(11/17)

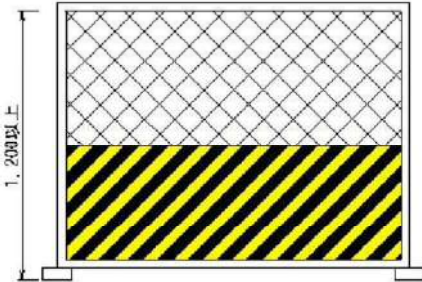
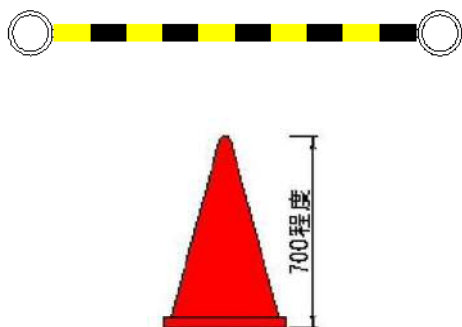
番 号		(21)	(22)
区 分		固定柵	カラーコーン・カラーバー
名 称		パネルフェンス	
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置 位置	<ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたり作業区域を設定する場合、大型作業機械を使用する場合、掘削深が深い場合掘削土砂が区域外に飛散する等、歩行者に迷惑をかける恐れのある場合、その他、特に必要と認める場合に際して用いる。 ・設置する際はパネルフェンスの間隔を開けな ・なお、交通流と対面する箇所に設置する場合は、15度~30度の角度ですりつけ区間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事の作業区域を周囲から明確に区分するため、作業区域を囲むように、バリケード等と組合わせて設置する。
	設置 期間		
	規格 色彩 等	<ul style="list-style-type: none"> ・高さ1.2m以上とする。 ・通行者(自動車を含む)の視界を妨げないようにする必要がある場合は、柵の上部を金網等で張り、見通しをよくするものとする。 ・袴部は黄色と黒で交互に斜縞に彩色(反射処理)し、各縞の幅は10~15cm、水平との角度は45度を標準とする。 <p>した箇所を設け工事名、発注者名、施工者名、公衆への注意事項等を記入してもよい。</p>	
	摘要		
記 号		②⑤	②①

表2保安設備標準様式図(12/17)

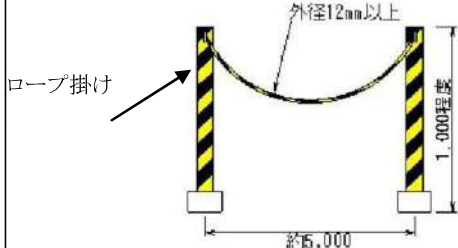
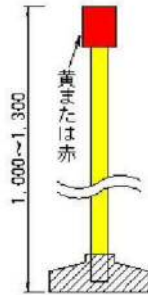
番 号		(23)	(24)
区 分		歩道柵	保安灯
名 称			赤色灯
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none">歩行者の通路に面する箇所(歩道部等)に使用し、設置に際しては連続させる。歩道ロープに代え、カラーコーン・カラーバー、フェンスの設置も可。	<ul style="list-style-type: none">工事の作業区域を周囲から明確に区分するため、作業区域を囲むように、バリケード等と組合わせて設置する。設置間隔は、交通流に直面する部分では2m程度、その他の道路に面する部分では4m以下とし、囲いの角の部分については特に留意して設置しなければならない。
	設置期間		
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none">支柱及びロープは、黒黄の縞をほどこすものとする。柱間隔は3~5mとする。ロープの外径は12mm以上とする。	<ul style="list-style-type: none">夜間の視認距離150m以上の効果をもつものとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none">歩行者及び自転車が作業区域に沿って通行する箇所には、バリケードの間隔をあけないようにし、又はバリケードの間に安全ロープ等を張ってすき間の生じないよう措置するものとするが、作業区域が植栽等によって明確に区分されている場合等、現場の状況により、歩道柵に代える事ができる。	
記 号		②4	②2

表2保安設備標準様式図(13/17)

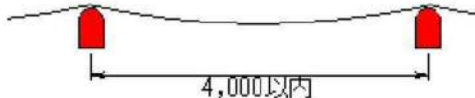
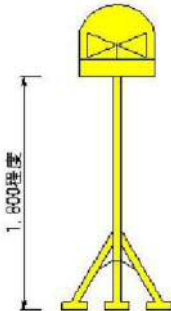
番 号		(25)	(26)
区 分		保安灯	保安灯
名 称		すずらん灯	回転灯
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置 位置	<ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所を明確に区分するために設置する。 ・路面から1m程度の高さに、4m以内の間隔で設置する。 ・工事箇所の隅角部の設置については特に注意して行うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事区間の起点部に遠方から工事箇所を確認できるよう設置する。 ・電灯線が引けない箇所は、赤色灯1灯で可とする。
	設置 期間		
	規格 色彩 等	<ul style="list-style-type: none"> ・赤色灯の光度は夜間150m前方より視認できるものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・回転灯は黄色とし、光度は夜間200m前方より視認できるものとする。
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> ・すずらん灯を用いる場合は、赤色灯を併用すること。 	
記 号		②⑦	②⑥

表2保安設備標準様式図(14/17)

番 号	(27)	(28)
区 分	休工中・解除中ステッカー	設置者ステッカー
名 称		
様 式 および 標準寸法 (単位mm)		
特記事項	設置位置	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間、休日等で工事を実施しておらず、必要としない標示板の前面に貼るものとする。 ・休工中及び解除中の選択については、監督員と協議を行い決定すること。
	設置期間	
	規格色彩等	<ul style="list-style-type: none"> ・文字および縁線は赤色、地色は白色とする。 ・一字の大きさは100mmとし、字体はゴシック体とする
	摘要	<ul style="list-style-type: none"> ・工事中看板、工事予告看板、工事説明看板、工事情報看板、道路標識及び参考図に示す標示板の内、道路標識を含んでいるものに貼ってはならない。
記 号	(28)	(29)

表2保安設備標準様式図(15/17)

番 号	参①	参②
区 分	参考	参考
名 称	標示板(片側交互通行)	標示板(工事区間終り)
様 式 および 標準寸法 (単位:mm)		
特 記 事 項	設置 位置	
	<ul style="list-style-type: none"> ・(7)の「片側交互通行」に代えて、設置しても良い。 ・夜間、休日等で車線規制を行っていない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(8)の「工事区間終り」に代えて、設置しても良い。 ・夜間、休日等で工事を実施しておらず、路面に段差等がなく、バリケード、カラーコーン、フェンス等の保安設備を設置していない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。
記 号	③⑩	③⑪
番 号	参③	参④
区 分	参考	参考
名 称	標示板(段差注意)	標示板(段差予告)
様 式 および 標準寸法 (単位:mm)		
特 記 事 項	設置 位置	
	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の状況により、車両の運転上注意の必要があると認められる箇所に適宜設置する。 ・車両の運転上注意の必要がある期間設置する。 ・規格・色彩等は任意とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の状況により、車両の運転上注意の必要があると認められる箇所から手前50mに設置する。 ・車両の運転上注意の必要がある期間設置する。 ・規格・色彩等は任意とする。
記 号	③⑫	③⑬

表2保安設備標準様式図(16/17)




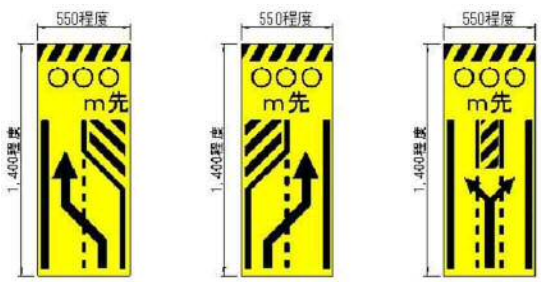

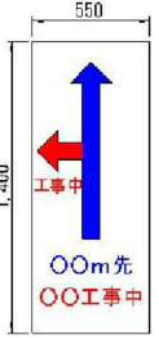
番 号		参⑤	参⑥
区 分		参考	参考
名 称		標示板(停止位置)	標示板(道路工事中)
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置・ 位置	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の状況により、一時停止を必要とする箇所(片側交互通行車等)に適宜設置する。 ・一時停止を必要とする期間設置する。 ・夜間、休日等で車線規制を行っていない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(13)の「道路工事中(213)」に代えて、設置しても良い。 ・夜間、休日等で工事を実施しておらず、路面に段差等がなく、バリケード、カラーコーン等の保安設備を設置していない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。
記 号		③④	③⑤
番 号		参⑦	参⑧
区 分		参考	参考
名 称		標示板(工事予告)	標示板(車線数減少)
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置 位置	<ul style="list-style-type: none"> ・(14)及び(15)の「工事予告(213)(501)」に代えて、設置しても良い。 ・夜間、休日等で工事を実施しておらず、路面に段差等がなく、バリケード、カラーコーン、フェンス等の保安設備を設置していない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(16)の「車線数減少(211)」に代えて、設置しても良い。 ・夜間、休日等で車線規制を行っていない場合は、撤去又は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。
記 号		③⑥	③⑦

表2保安設備標準様式図(17/17)

番 号		参⑨	参⑩
区 分		参考	参考
名 称		標示板(徐行)	標示板(迂回路)
様 式 および 標準寸法 (単位mm)			
特 記 事 項	設置 位置	等がなく、バリケード、カラーコーン、フェンス等の 保安設備を設置していない場合は、撤去又は休工 中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。	・夜間、休日等で工事を実施しておらず、路面 に段差等がなく、バリケード、カラーコーン等 の保安設備を設置していない場合は、撤去又 は休工中ステッカーを貼ることとする。 ・規格・色彩等は任意とする。
記 号		③⑧	③⑨